

既存不適格調書(建築基準法第86条の7による)

年 月 日

申請者 住所
名前

次の既存建築物の現況を調査した結果、事実と相違ありません。

年 月 日 調査書作成者 建築士事務所名
名前

1 既存不適格建築物敷地等の概要(敷地単位)										
	基準時					現在				
敷地の地名地番										
用途地域										
地域地区										
主要用途										
建ぺい率上限										
容積率上限										
不適格の理由										
不適格条項 基準時年月日及び内容										
	基準時:A		現在:B		申請等による増減:C		合計:B+C=D		D/A	基準時の上限
敷地面積		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
建築面積		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
延べ床面積		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
自動車車庫等の床面積		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
不適格床面積		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
不適格事項(条)										
不適格事項(条)										
備考										

2 申請等建築物の概要(敷地全体での棟単位)										
	棟		棟		棟		棟		棟	
工事種別										
構造										
階数										
用途										
	1 階		2 階		3 階		4 階		計	
棟		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
棟		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
棟		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
計		㎡		㎡		㎡		㎡		㎡
備考										

注意 1 既存不適格に係る建築物の管理者又は占有者が所有者と相違する場合は、「1 既存不適格建築物敷地等の概要」の備考欄に管理者又は占有者の住所及び名前を記入してください。

2 不適合事項が複合の場合は、「不適合事項(条)」欄を必要に応じて追加し、対象条項ごとに不適合事項を分けて記入してください。